

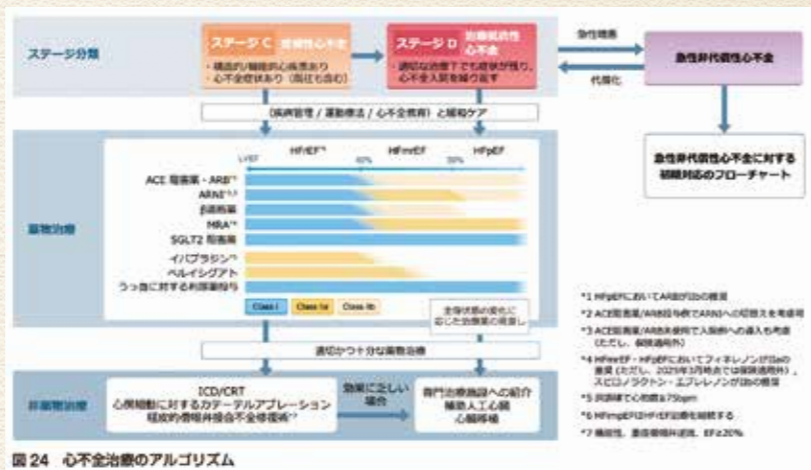
現在の心不全治療

循環器内科 田村 祐大

2025年3月に日本循環器学会・日本心不全学会合同の心不全診療ガイドラインが改定されました。この改定までの数年間で本邦でも使用可能となった心不全治療薬は増え、心不全治療は以前よりも複雑となっています。例えば、左室収縮能の評価指標の1つである左室駆出率 (LVEF) により心保護薬の選択が行われますが、この薬剤の種類が増えています。LVEFが低下している心不全 (HFrEF) の治療の中心には fantastic four と呼ばれるβ遮断薬、SGLT2阻害薬、ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬、ARNIがあり、これらの薬剤は可能な限り最大量まで増量することが望めます。さらには、fantastic fourに加え、ベルイシグアトやイブラゾジンといった薬剤が使用される状況もあります。そして、左室収縮能が保たれた心不全 (HFpEF) ではエビデンスのある薬剤がなかった状況から、現在では複数の薬剤でエビデンスが示されました。このように非常に多くの薬剤を使い分ける必要性が出てきています。そして、HFrEFではLVEFが改善し安定していても心保護薬を継続する(中止しない)ことが現在の標準的治療となっています。その一方で、薬剤が増えることで副作用も増えている現状があります。そのため、いかにして薬剤を中止しないか、やむを得ず中止や減量する場合はどの薬剤からかは患者さんごとに異なることもあり難しい判断になります。

さらには、心不全の背景疾患の治療も目覚ましい進歩を遂げています。弁膜症では、大動脈弁狭窄症に対する経カテーテル大動脈弁留置術 (TAVI)、僧帽弁閉鎖不全症に対する経カテーテル僧帽弁形成術 (TEER) があり、今後三尖弁閉鎖不全症に対するカテーテル治療も承認を待っている状況です。また、心筋症の治療薬も増えており、心アミロイドーシスやFabry病といった蓄積病に対する薬剤だけでなく、閉塞性肥大型心筋症に対するマバカムテンも本邦で使用可能となりました。

このように、左室収縮能に応じた心保護薬の選択だけでなく、心不全の背景疾患への治療も考える必要があり、先述したように非常に複雑となっています。そのため、新規の薬剤や侵襲的治療を遅れずに当院でも導入できるように努力して参ります。心不全初発時だけでなく、フォロー時に悩む・変化があった場合などは当院へぜひご紹介ください。しかし、今後が増えていく心不全患者さん全てを当院外来で定期フォローすることは現実的でないため、継続治療についてお力を貸していただければ幸いです。今後は心不全における病診連携の重要性が増していくと思いますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



心不全専門外来について

1. 対象となる患者さんは、無症状で心拡大や BNP・NT-proBNP の上昇 (BNP \geq 5pg/mL、NT-proBNP \geq 125 pg/mL \rightarrow あくまで目安です) を示す方、労作時動悸・息切れなどの軽い心不全症状を示す方、現在は落ち着いているが心不全を繰り返し治療に難渋している方など、急を要さない心不全・心不全疑いのある患者さんです。
2. 急いで治療が必要と考えられるような場合は、午前・午後予約なしでも新患外来等で診察いたしますので通常通りいつでもご紹介ください。
3. 毎週月曜日午後の予約制 (担当医師: 田村) となります。お手数でも事前に当院受診予約専用ダイヤル (TEL:090-3221-8001) にお電話いただき、受診予約をお取りいただいたうえで診療情報提供書を患者さんにお渡しください (診療情報提供書は FAX いただいても結構です)。
4. 精査の結果、内服処方追加が必要な場合は基本的に先生方の外来で調整いただきたいと思いますと考えておりますが、当院外来での内服薬調整が必要な場合や入院精査加療が必要な場合もありますので予めご了承ください。



受診予約や不明な点については下記までご連絡ください。

【受診予約・問合せ先】
心不全専門外来 TEL: 090-3221-8001 FAX: 076-225-7805

心不全看護外来について

心不全とは、「心臓が悪いために、息切れやむくみが起こり、だんだん悪くなり、生命を縮める病気」です。治療により症状が軽快しても、心不全が完全に治ったわけではありません。再び悪化させないように生活習慣に気をつけて、心不全とうまく付き合っていくことが大切です。

心不全が悪化する要因として、薬を飲み忘れる、塩分を摂りすぎる、過労や運動不足、喫煙やお酒の飲みすぎ、感染症 (風邪や肺炎など) があります。また、心不全が悪くなっても我慢して受診しないしていると、救急車で入院が必要になることもあります。毎日の体重や血圧を測定し、心不全悪化の徴候が現れていないか、患者さん自身がチェックする習慣は、心不全悪化による入院を予防することに繋がります。

当院では、心不全で入院し退院した患者さんや循環器内科外来に通院中の患者さんを対象に、相談窓口として心不全看護外来を開設しています。日常生活での困りごとや体調管理について個別にお話を聴きます。医師、薬剤師、栄養士、理学療法士、医療ソーシャルワーカーと連携し、心不全とうまく付き合いながら、安心して日々の生活を送れますよう、患者さんやご家族とともに考え支援いたします。

受診予約や不明な点については下記までご連絡ください。

【受診予約・問合せ先】
心不全看護外来 TEL: 076-253-8000

心不全看護外来のご案内
あなたの生活を一緒に考え、支援します

心不全看護外来の内容
1. 心不全の基礎知識、薬の服用指導
2. 塩分、水分、体重管理の指導
3. 日常生活での困りごとや、心配ごとについてのお話し

TEL 076-253-8000
心臓血管センター 富山県立総合医療センター 富山県立総合医療センター

『外来心臓リハビリテーション(心不全)のご案内』

当院では外来心臓リハビリテーションを実施しております。

★週1回の通院でも確実な効果を実現★

継続的な心臓リハビリテーションにより、心不全による再入院防止と死亡率の低下が期待できます。
無理のないペースでも着実に心機能の改善を目指せます。

★安全で個別化されたプログラム★

毎回、専任の看護師と理学療法士が丁寧にバイタルチェックを実施。患者様お一人おひとりの症状や体力に合わせて評価したプログラムをご提供いたします。

★和温療法との併用治療★

症例によっては和温療法を併せて実施しております。重症心不全や閉塞性動脈硬化症の方にも適応可能で、より包括的な治療効果が期待できます。

心不全の症状改善と生活の質向上のため、まずはお気軽にご相談ください。患者様の健康回復を全力でサポートいたします。

★お問い合わせ・ご相談★

心臓血管センター金沢循環器病院
リハビリテーション部

- 現在の心不全治療
- 心不全専門外来について
- 心不全看護外来について
- 外来心臓リハビリテーション(心不全)のご案内

外来担当医一覧表

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	1診	循環器内科 寺井 英伸	循環器内科 名村 正伸	循環器内科 堀田 祐紀	循環器内科 名村 正伸	循環器内科 寺井 英伸	
	2診	循環器内科 田村 祐大	循環器内科 池田 正寿	循環器内科 井ノ口 安紀	循環器内科 堀田 祐紀	循環器内科 池田 正寿	
	3診	循環器内科 名村 正伸①	循環器内科 寺井 英伸①	循環器内科 寺井 英伸①⑤	循環器内科 池田 正寿①	循環器内科 名村 正伸①	循環器内科 交替制①
	5診	循環器内科 高鳥 仁孝		心臓血管外科(要予約) 上山 克史⑦		心臓血管外科(要予約) 杉山 博太郎⑨	
	6診	循環器内科(要予約) 木村 竜介③	循環器内科(要予約) 木村 竜介④	心臓血管外科 谷 一宏		心臓血管外科 谷 一宏	
	7診		皮膚科 中村 裕美	心臓血管外科 坂倉 玲玖		心臓血管外科 坂倉 玲玖	
	午後	1診	循環器内科 寺井 英伸	循環器内科 名村 正伸	循環器内科 堀田 祐紀	循環器内科 名村 正伸	
2診		循環器内科(要予約) 田村 祐大⑥	循環器内科 池田 正寿	循環器内科 西川 諒	循環器内科 吉田 太治	循環器内科 池田 正寿	
3診			循環器内科(要予約) 吉田 太治②		循環器内科(交替制) 澤村・大森		
5診		循環器内科 高鳥 仁孝				心臓血管外科(要予約) 上山 克史⑧	
6診			循環器内科(要予約) 木村 竜介④	循環器内科 佐藤 成樹②	フットケア外来		
7診			皮膚科(要予約) 中村 裕美		フットケア外来		
			火曜日	2階 内視鏡室	消化器内科 丹尾 幸樹	木曜日(午後)	5階 血液浄化センター

救急は24時間 365日対応
TEL076-253-8000

■ 外来診療時間 ■

月～金 9:00～12:30
13:30～17:00
受付 午前は11:30まで、午後は16:00まで
土 (第2土曜日休診) 9:00～12:30
受付 11:30まで

休診日： 日曜日、第2土曜日、祝祭日、
年末年始(12月30日～1月3日)、
お盆休み(8月15日、16日)

お薬の相談・外来予約の変更：
月曜日～金曜日 14時～16時
病状に関するご相談は 随時対応

■ ご来院の方へ ■

院内ではマスクを着用してください。
当院の連絡バス(はあてい)ご乗車時も
マスクを着用願います。

手指消毒や検温にも引き続き、ご理解
とご協力をお願いします。

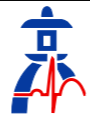
①新患専用外来(受付11:30まで) ②睡眠時無呼吸外来(13:30～16:00) ③デバイス外来 ④不整脈外来 ⑤TAVI外来
⑥心不全外来 ⑦静脈瘤外来(11:00～12:00)※ ⑧静脈瘤外来(13:30～14:30)/リンパ浮腫・多汗症外来(15:00～16:00)※
⑨ペースメーカー外来(第1・2・4週のみ)※

※緊急手術で休診の場合もありますので、お問合せください



■ミッション■ 「循環器病からの解放」
— 心臓病、血管病などの循環器病から
すべての患者さん、家族の方々、そして社会全体を「解放」します —
■ビジョン■ 「すべてがプロフェッショナルな病院」
— 医療人として情熱を持ってスキルと人間性を磨きます —

医療法人社団浅ノ川
心臓血管センター金沢循環器病院
〒920-0007 石川県金沢市田中町は16
TEL 076-253-8000 FAX 076-253-0008
https://www.kanazawa-heart.or.jp info@kanazawa-heart.or.jp



編集/広報委員会 はあとふる Vol.64 発行日2025.11.15



浅ノ川病院グループ 心臓血管センター金沢循環器病院
www.kanazawa-heart.or.jp
2025